

チョーク一本で教育改革を

第14回 全国模擬 授業大会

2019年5月26日(日)

主催：開倫塾



めざせ、自分なりの「教え方日本一」

2005年にスタートした全国模擬授業大会は、皆様のご理解ご協力のもと、本年で第14回を迎えます。本大会は「チョーク1本で教育改革を」を合いこ
とばに、授業で最も重要な導入部分について15分間の模擬授業を展開し、学習者の
「本人の自覚」を促しながら、カリキュラムの質を高め、「そうか、これはこういう
ことだったのか」と納得し「腑（ふ）に落ちる」、十分な「理解」を導く技術を競い
合うものです。「教育の成果を決定する要因」は「本人の自覚」と「先生の力量」と
考えます。「先生の力量」向上こそが、教育改革の大きな柱であると確信しておりま
す。

本大会を通して全国の先生方が、自分なりの「教え方日本一」を目指すとともに、
研修の場として、また、志を同じくする先生方との交流・励まし合う仲間づくりの
機会として頂ければ幸いです。多くの先生方のご参加を心よりお待ちしております。

開倫塾 塾長 林 明夫

◆ 2019年開催スケジュール① ◆

全国模擬授業大会 5月26日(日) 10:30~17:00

【会場】白鷗大学足利高等学校本校舎／栃木県足利市伊勢南町 3-2 TEL. 0284-41-0890

1. 参加資格

「教え方日本一」を目指す、学習指導に熱意のある志の高い先生であればどなたでも参加できます。

※過去の全国模擬授業大会〔本大会および全国模擬授業大会 in 名古屋(野田塾主催)〕の各教科1位(部門別チャンピオン)・最優秀賞(グランドチャンピオン)を受賞された先生方もご参加いただけます。

2. 大会詳細

(1) 持ち時間

15分(授業開始から終了まで)

(2) 部門

国語・社会・数学(算数)・理科・英語

※1団体1教科につき2名まで出場できます。

※英語・数学(算数)部門では「オールイングリッシュ」授業の選択も可能です。

(3) 学年・単元

小1～高3より学年・単元を自由に選択してください。

(4) 板書

①予選・予選決勝 黒板／チョーク3色(白・赤・黄のみ)

②本選決勝 ホワイトボード／マーカー3色(黒・赤・青のみ)

(5) 教材

生徒配布用プリント1枚(A4)のみ使用することができます。

※当日の資料にも掲載します。

(6) 評価

15分間の「授業の導入部分」を評価します。審査員1名につき40点満点です。

※営業(友人紹介等)や過度のパフォーマンス、オリジナル教具の使用は評価の対象外となります。

※審査員が予選において、所属団体の出場者を評価することはいたしません。

※学生ボランティア審査員が、本選決勝で審査員と一緒に審査を行います。

(7) 表彰

①個人賞 本選決勝1位～5位(各部門1位)

②団体賞 1位～3位

②私の教わりたい先生特別賞

※「オールイングリッシュ」授業を行った先生には、そのチャレンジ精神を評価し、全員に「チャレンジ賞」を授与いたします。

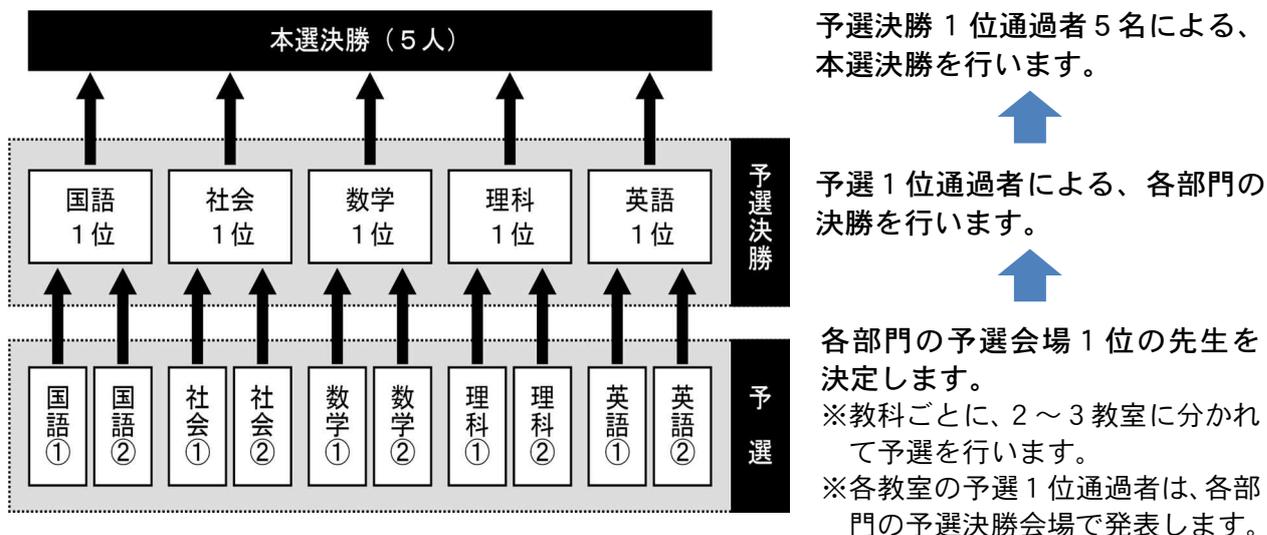
※本選決勝では、学生ボランティア審査員による投票を行い、最多得票数の先生1名に「私の教わりたい先生特別賞」を授与します。

3. 大会の流れ

(1) タイムスケジュール

10:00~10:30	受付
10:30~10:50	開会式
11:00~12:25	予選
12:25~12:55	昼食休憩
12:55~13:55	予選決勝
14:20~15:55	本選
16:15~17:00	審査・表彰式・閉会式

(2) 個人戦 出場した全ての先生が対象です（オールイングリッシュの授業も含まれます）。



(3) 団体戦 1団体5名以上の参加で自動的にエントリーされます。

- ① 出場者ごとに、予選の合計得点を予選審査員の人数で割ります。
 - ② 「①」の点数を団体ごとに合計します。
 - ③ 「②」を各団体の出場者人数で割った点数を団体得点とします。
この点数が最も高い団体が優勝です。
- ※ 「③」で同点の場合は、「①」の点数が最も高い出場者の所属団体を優勝とします。



4. 授業内容

(1) 授業を行う上で最も難しいとされる、新しい学習事項の「導入部分」（いわば核心部分）について「理解」させる授業を展開してください。

普段の授業で、生徒に各教科の新しい項目をわかりやすく教え、「そうか、これはこういうことだったのか」「腑に落ちた」「よくわかった」と「理解」を促進させるためにはどうしたらよいかを考え、授業を展開してください。（「わかりやすく」、「そうか、これはこういうことだったのか」と「腑に落ちる」授業）

- (2) 「本人の自覚を促す」内容（武者がたり）を必ず取り入れ、ご自由に授業の中で自覚を促す取り組みに挑戦してください。

教育の成果を決定する要因として「本人の自覚」と「先生の力量」があり、「本人の自覚を促す」ことも「先生の力量」に入ると考えられます。以下の例を参考に、授業の中で取り組んでください。

(例) 人生とは何か／何のために学ぶのか／何のために進学するのか／上級学校に進学して何を学ぶのか／この教科やこの分野を学ぶことにはどのような意味があるのか／得意分野の伸ばし方／弱点の克服の仕方／勉強の仕方／ノートの取り方／辞書や辞典、本や参考書の活用方法／新聞の活用方法 など

- (3) 授業の冒頭に必ず、「本日の授業目標」「本日の Can Do(キャンドウ)」を明示してください。

本日の授業を受講してどのような学力が具体的に身に着くのか、どのようなことができるようになるかを具体的に明示してください。

◆ 2019年開催スケジュール ◆

特別企画 第1回NIE全国模擬授業大会 5月26日(日) 11:00~14:00

＝同日開催＝ 【会場】 白鷗大学足利高等学校本校舎

1. 大会主旨

2020年度からの教育大改革では、アクティブラーニング、反転学習が大学のみならず、小学校・中学校・高校でも大幅に取り入れられ、課題解決に向けての授業前と授業後の「調べ学習」における「新聞」の果たす役割が大幅に増大します。

NIE (Newspaper In Education－新聞を教育へ) の重要性が増大する中、本年度よりNIE全国模擬授業大会を開催いたします。とりわけ、SDGs 17項目はじめとして、NIEの模擬授業のテーマはご自由にお選びください。

ジャーナリズムや新聞の社会的使命とは何か、新聞を読んで身につく力とは何か、新聞の読み方、皆さまの新聞体験なども、是非、授業の中でお話しいただき、新聞への興味・関心を引きつけるにはどうしたらよいのか、御披露ください。NIEが大好きな先生方の積極的なご参加を心からお待ち申し上げます。

※本大会の成果は、2019年8月1日(木)・2日(金)に宇都宮市で開催されるNIE全国大会で報告させていただきます。

SDGs:「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。2015年9月の国連サミットで採択された、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標。「4. 質の高い教育をみんなに」を含む17項目がある。

2. 大会詳細

(1) タイムスケジュール

11:00	会場集合
11:10~11:30	開会式・審査員紹介
11:30~12:15	午前の部 ①11:30~11:50 ②11:55~12:15
12:15~12:55	昼食休憩
12:55~13:40	午後の部 ③12:55~13:15 ④13:20~13:40
13:40~13:55	講評

(2) 持ち時間

20分(授業開始から終了まで)

(3) テーマ・学年

テーマを1つ選択し、対象学年は自由に設定してください。

(4) 教材・資料

新聞記事やオリジナルプリント等、適宜使用してください。

※当日の資料にも掲載します。

(5) 評価

審査員および学生ボランティア審査員と一緒に審査を行います。

(6) 表彰

授業を行った先生には、そのチャレンジ精神を称え、全員に「奨励賞」を授与いたします。

◆ 2019年開催スケジュール③ ◆

歓迎交流会 5月25日(土) 18:00~20:00

【会場】太鼓橋本館 / 栃木県足利市大町 8-9 TEL. 0284-64-8155

5月25日・5月26日 会場案内図



申込方法

申込開始：2019年3月1日(金)

- 開倫塾HP内「全国模擬授業大会」(<http://kairinjyuku.com/form-mogi2019/>)よりお申し込みください。
- 参加費の納入につきましては、ご登録いただいたメールアドレスにご案内させていただきます。

申込締切：①出場 2019年5月7日(火) ②聴講 2019年5月18日(土)

書類締切：2019年5月14日(火)(必着) ※出場者のみ

出場申込をいただいた方に、以下の書式をメールでお送りいたします。
郵送での書式送付をご希望の場合は、申込フォームの備考欄にお書き添えください。

- ①レッシンプラン (A4・各自1枚)
 - ②板書案 (A4・各自1枚)
 - ③出場者顔写真・プロフィール
 - ④当日用レジュメ (A4・各自1枚/生徒配布用プリント・使用教材のコピー等)
- ※必要な場合のみ。

- レッシンプランと板書案は、通常行っている授業1コマ分の授業の流れと板書事項についてお書きください(例：1コマ60分)。
- 大会での授業は、導入部分の15分間のみとなります。
- 当日は①～④のみ使用します。その他のオリジナル教具などは使用できません。
- 締切までにご提出いただけない場合は、資料に掲載できない場合がございますので、あしからずご了承ください。

参加費：参加費は、原則としてお振込みでの事前納入となりますので、ご協力のほどお願い申し上げます。(納入方法は、申し込みをして頂いた皆様へ別途お知らせいたします)

- ①5月25日(土) 歓迎交流会 5,000円/1名
- ②5月26日(日) 全国模擬授業大会 5,000円/1名(昼食込)

宿 泊： 出場・聴講の方につきましては、各自でご予約をお願いいたします。

施設名	住所	TEL	FAX
ニューミヤコホテル足利本館	〒326-0821 足利市南町 4254-2	0284-71-3333	0284-71-4967
ニューミヤコホテル足利別館	〒326-0821 足利市田中町 634	0284-72-3333	0284-71-2840
ホテルルートイン足利駅前	〒326-0814 足利市通1丁目 2688-1	0284-40-1300	0284-40-1119
ホテルルートイン第2足利	〒326-0831 足利市堀込町 2460	0284-70-8400	0284-73-7011
東横イン 栃木足利駅北口	〒326-0053 足利市伊勢町 1-1-6	0284-40-1045	0284-40-1047

旅荘巖華園	〒326-0068 足利市月谷町 8-1	0284-41-2338	0284-42-9204
ホテルニュー大栄	〒326-0826 足利市借宿町 281-12	0284-73-0027	0284-73-2757
ホテル高雄	〒326-0053 足利市伊勢町 3-8-5	0284-42-1121	0284-42-1139
ホテルわかさ	〒326-0812 足利市大門通 2374-2	0284-44-5353	0284-44-5350
東葉館	〒326-0143 足利市葉鹿町 1981	0284-62-0136	0284-62-6883

お問い合わせ先

開倫塾「第14回全国模擬授業大会実行委員会」

〒326-8505 栃木県足利市堀込町 145
 (TEL)0284-72-5945 (FAX)0284-73-1520
 (E-mail) the_mogijugyotakai@kairin.co.jp

実行委員長：岡部正行
 事務局長：戸叶勝彦 事務局：松本幸子